

## WebアクセシビリティAA準拠

項目	級	対応	検証	
<b>7.1.1 非テキストコンテンツに関する達成基準</b>				
状況A： いずれかによって、非テキストコンテンツと同じ目的を果たし、同じ情報を提示できる場合：				
1	img	A	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
2	applet	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
3	object	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
4	イメージマップの area	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
5	非テキストコンテンツに対して、それと同じ目的を果たし、同じ情報を提供する、簡潔な代替テキストを提供する	A	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
6	隣り合った画像とテキストリンクを同じリンクの中に入れる	A	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
7	ASCIIアート、絵文字、及びアート画に代替テキストを提供する	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
8	a要素のリンクの目的を説明するテキストリンクを提供する	A	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
9	画像のグループにある一つの画像に代替テキストを割り当て、そのグループのすべての画像を説明する	A	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
状況B： 短い説明によって、非テキストコンテンツと同じ目的を果たし、同じ情報を提示できる場合（例：チャート又はダイアグラム）：				
1	いづれかの方法を用いて、非テキストコンテンツの簡単な説明を提供する、簡潔な代替テキストを提供する 1-a.非テキストコンテンツを説明する画像を提供する 1-b.短い説明の中で短い説明のある場所を示して、非テキストコンテンツの近くにあるテキストで短い説明を提供する 1-c.非テキストコンテンツのすぐ隣に別のリンクを置き、その別の場所で長い説明を提供する	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
状況C： 非テキストコンテンツがコントロールである、又は利用者の入力を受け入れる場合：				
1	送信/実行ボタンとして用いる画像の alt 属性を提供する	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
2	いづれかの方法を用いる 2-a.label要素を用いて、テキストのラベルとフォーム・コントロールを関連付ける 2-b.label要素を用いることができる場合、title属性を用いてフォーム・コントロールを特定する	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
状況D： 非テキストコンテンツが特定の種類の経路によって変化するメディアである場合：				
1	以下のいずれかの方法で、非テキストコンテンツの内容が分かるラベルを提供する 1-a.コンテンツの目的が分かるラベルを提供し、ライブの音声が含まないコンテンツ及びライブの映像しか含まないコンテンツの目的を説明する 1-b.非テキストコンテンツの一般に認められた名前又は内容が分かる名前を提供する	A	対応済み	スライドショーコンテンツにはテキストによる説明を付加
状況E： 非テキストコンテンツが CAPTCHA である場合：				
1	代替テキストを用いて、CAPTCHAの目的を説明する	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
2	同じ目的を果たす、異なる感覚モダリティを用いたもう一つのCAPTCHAがウェブページにあることを確認する	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
状況F： 非テキストコンテンツを支援技術が無視するようにしなければならぬ場合：				
1	支援技術が無視すべき画像の img 要素は、alt属性を空にして、title 属性を付与しない	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
2	CSSで指定する画像は、装飾的なだけである	A	対応済み	対象となるコンテンツなし
<b>7.1.2 収録済みの音声しか含まないメディア及び収録済みの映像しか含まないメディアに関する達成基準</b>				
状況A： 収録済みの音声しか含まないコンテンツの場合：				
1	いづれかの方法を用いる 1-a.時間の経過に伴って変化するメディアの収録済みの音声しか含まないコンテンツに対して代替コンテンツ（書き起こしテキスト）を提供する 1-b.音声の再生中に、利用者が選択可能な字幕を提供する 1-c.時間の経過に伴って変化するメディアの収録済みの映像コンテンツがテキストの代替メディアである場合は、代替メディアであることを明確にラベル付ける	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
状況B： 収録済みの映像しか含まないコンテンツの場合：				
1	いづれかの方法を用いる 1-a.時間の経過に伴って変化するメディアの収録済みの音声しか含まないコンテンツに対して代替コンテンツ（書き起こしテキスト）を提供する 1-b.音声の再生中に、利用者が選択可能な字幕を提供する 1-c.時間の経過に伴って変化するメディアの収録済みの映像コンテンツがテキストの代替メディアである場合は、代替メディアであることを明確にラベル付ける ※映像トラックにある情報のすべてが音声トラックですべて提供されている場合は、音声ガイドを必要としない。	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
<b>7.1.2.2 収録済み音声コンテンツのキャプションに関する達成基準</b>				
1	いづれかの方法を用いる 1-a.オープン・キャプション（露に表示）を提供する 1-b.クローズド・キャプションを提供する 1-c.時間の経過に伴って変化するメディアの収録済みの音声コンテンツがテキストの代替メディアである場合は、代替メディアであることを明確にラベル付ける	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
<b>7.1.2.3 収録済みの映像コンテンツの代替テキスト又は音声ガイドに関する達成基準</b>				
1	いづれかの方法を用いる 1-a.時間の経過に伴って変化するメディアに対して代替コンテンツを提供する 1-b.音声の再生中に、利用者が選択可能な字幕を提供する 1-c.時間の経過に伴って変化するメディアの収録済みの映像コンテンツがテキストの代替メディアである場合は、代替メディアであることを明確にラベル付ける ※映像トラックにある情報のすべてが音声トラックですべて提供されている場合は、音声ガイドを必要としない。	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
<b>7.1.2.4 ライブの音声コンテンツのキャプションに関する達成基準</b>				
1	1.以下のいずれかを用いて、ライブの収録したメディアに対してキャプションを作成する 1-a.オープン・キャプション（露に表示）を提供する 1-b.クローズド・キャプションを提供する	AA	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
<b>7.1.2.5 収録済みの映像コンテンツの音声ガイドに関する達成基準</b>				
1	収録済みの映像コンテンツに以下のいずれかの方法で音声ガイドを提供する 1-a.音声ガイドを音読し、利用者が選択可能な字幕トラックを提供する 1-b.映像の音声ガイドを付与（バージョン）を提供する 1-c.拡張した音声ガイド（付与オーディオ）を提供する ※映像トラックにある情報のすべてが音声トラックですべて提供されている場合は、音声ガイドを必要としない。	AA	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
<b>7.1.3.1 情報及び関係性に関する達成基準</b>				
状況A： ウェブコンテンツ技術が、表現によって伝えている情報及び関係性をプログラムが解釈可能にするセマンティックな構造を提供している場合：				
1	セマンティックな要素を用いて、構造をマークアップする 1-a. 強調、又は視覚的な装飾が特別な意味を持つ場合、その情報をセマンティックなマークアップによって伝えられている。 1-b. 引用箇所、blockquote要素が使われている。 1-c. 参照箇所、cite要素が使われている。 1-d. 付随文字、sub, sup要素でマークアップされている。	A	対応済み	全CSS確認 mCheckerにて確認済み
2	テキストを用いて、テキストの表現のバリエーションによって伝えている情報を伝達する	A	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
3	情報と構造を表現から分離して、異なる表現を可能にする（CSSを用いて構造と表現を分離する）	A	対応済み	全CSS確認 mCheckerにて確認済み
4	色の手がかりを用いる場合は、セマンティックにマークアップする	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
5	テーブルのマークアップを用いて、表の構造を提示する	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
6	caption要素を用いて、データテーブルの表題とデータテーブルを関連付ける	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
7	table要素の summary 属性を用いて、データテーブルの概要を提供する	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
8	データテーブルに列方向の行が読み取れない場合は、scope属性を用いて、見出しセルとデータセルを関連付ける	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
9	見出し構造が複雑で、scope属性だけでは見出しセルが指定できないデータテーブルでは、id 属性及び headers 属性を用いて、データテーブルのデータセルを見出しセルと関連付ける	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
10	label要素を用いて、テキストのラベルとフォーム・コントロールを関連付ける	A	対応済み	全フォームに実装
11	label要素を用いることができる場合、title属性を用いてフォーム・コントロールを特定する	A	対応の必要なし	label要素を用いることができないフォームが必要とならば、title属性によるフォームコントロールを表記して対応
12	フォームのコントロールがあるグループを形成している場合、fieldset 要素及び legend 要素を用いて、フォーム・コントロールのグループに関する説明を提供する	A	対応の必要なし	フォームのコントロールがあるグループを形成するフォームが必要とならば、fieldset 要素及び legend 要素を用いたフォームコントロールのグループに関する説明を提供する
13	optgroup要素を用いて、select 要素内のoption 要素をグループ化する	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
14	リストに、ol 要素、ul 要素、dl 要素を用いて、リストの構造を提示する	A	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
15	h1要素-h6要素を用いて、見出しを特定する	A	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
16	ページにコンテンツを追加する場合、DOM（ドキュメント・オブジェクト・モデル）を用いる	A	対応の必要なし	コンテンツ追加が発生した場合、DOMICにて対応する
状況B： ウェブコンテンツ技術が、表現によって伝えている情報及び関係性をプログラムが解釈可能にするセマンティックな構造を提供していない場合：				
1	テキストを用いて、テキストの表現のバリエーションによって伝えている情報を伝達する	A	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
表現によって伝えられている情報及び関係性をプログラムが解釈可能にする、又は次の実装方法を用いてテキストで入手可能にする：				
2	2-a.見出し、標準的なテキストの構造の表現法を用いる（XHTML） 2-b.リストに、標準的なテキストの構造の表現法を用いる（XHTML） 2-c.見出し、標準的なテキストの構造の表現法を用いる（XHTML）	A	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
<b>7.1.3.2 意味のある順序に関する達成基準</b>				
1	コンテンツの意味のある順序で並べ替える	A	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
2	単語の文字間スペースやタグを用いない	A	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
<b>7.1.3.3 視覚的特徴に関する達成基準</b>				
1	理解すべき情報を感覚的にだけ伝えることのように、テキストでも情報を伝える	A	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
<b>7.1.4.1 色の使用に関する達成基準</b>				
状況A： ウェブコンテンツ技術が、表現によって伝えている情報及び関係性をプログラムが解釈可能にするセマンティックな構造を提供している場合：				
1	色の違いで伝えている情報をテキストでも入手可能にする	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
2	テキストの色の違いで情報を伝える際は、視覚的な手がかりを補足する	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
3	色の違いだけで示されているリンク又はコントロール、その文字とリンクにあるテキストとのコントラスト比を 3:1 以上にし、フォーカスを受け取ったときには視覚的な手がかりを指定して強調する	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
状況B： 情報を伝える画像の中で色を用いている場合：				
1	色とパターンを提供する	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
2	色の違いで伝えている情報をテキストでも入手可能にする	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
<b>7.1.4.2 音声制御に関する達成基準</b>				
1	音声の再生を3秒以内に自動的に停止する	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
2	自動的に再生される音声を停止するコントロールを、ウェブページの先頭付近で提供する	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
3	利用者の要求に応じて、音声を再生する	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
<b>7.1.4.3 最低限のコントラストに関する達成基準</b>				
状況A： 太字でないテキストが18ポイント（日本語は22ポイント）未満、太字のテキストが14ポイント（日本語は18ポイント）未満の場合：				
1	いづれかを用いる 1-a.テキスト（及び画像化された文字）とその背景の間に、少なくとも4.5:1以上のコントラスト比をもたせる 1-b.背景色及びテキストの色を指定せず、その初期設定を変更するウェブコンテンツ技術の機能を用いない 1-c.十分なコントラスト比のあるコントロールを提供して、利用者が十分なコントラストのある表現に変更できるようにする	AA	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
状況B： 太字でないテキストが少なくとも18ポイント（日本語は22ポイント）以上、太字のテキストが少なくとも14ポイント（日本語は18ポイント）以上の場合：				
1	いづれかを用いる 1-a.テキスト（及び画像化された文字）とその背景の間に、少なくとも3:1以上のコントラスト比をもたせる 1-b.背景色及びテキストの色を指定せず、その初期設定を変更するウェブコンテンツ技術の機能を用いない 1-c.十分なコントラスト比のあるコントロールを提供して、利用者が十分なコントラストのある表現に変更できるようにする	AA	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
<b>7.1.4.4 テキストのサイズ変更に関する達成基準</b>				
1	ズーム機能を選択する一般的なユーザーエージェントのあるウェブコンテンツ技術を用いる	AA	対応済み	フォントサイズを任意に変更できるボタンをページ上部に設置
2	以下のいずれかを用いて、テキストのサイズを変更し可能なコントロールを少なくとも3つの異なる実装方法の一つ以上を用いて、コンテンツにある他の大きさと同様に大きくする 2-a. em単位を用いて、テキストのサイズを変更する 2-b. コンテンツにある他の大きさと同様に大きくする 2-c. テキスト・コンテンツのサイズを可変にする	A	対応済み	相対的なサイズ変更を採用
3	利用者がウェブページ上のすべてのテキストを200%未満で拡大できるコントロールをウェブページ上で提供する	AA	対応済み	フォントサイズ変更ボタンは複数箇所に設置
4	文字サイズを変更しても、テキストの幅が変更されない限り、コンテンツ又は機能が崩れないようにする	AA	対応済み	文字サイズ変更による機能損失を防ぐ
<b>7.1.4.5 画像化された文字に関する達成基準</b>				
1	いづれかを用いる 1-a. CSSを用いて、テキストの視覚的な表現を制御する 1-b. CSSを用いて、テキストを画像化された文字に置き換え、変更するユーザーインタラクションコントロールを提供する 1-c. 情報と構造を表現から分離して、異なる表現を可能にする	AA	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
<b>7.2.1 キーボード操作に関する達成基準</b>				
1	HTMLのフォーム・コントロール及びリンクを用いる	A	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
2	キーボードがトリガーとなるイベント・ハンドラを提供する	A	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
<b>7.2.1.2 フォーカスに関する達成基準</b>				
1	ユーザーがコンテンツに同じしめられないようにする	A	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
<b>7.2.2.1 許容可能な制限時間に関する達成基準</b>				
状況A： セッションの制限時間がある場合：				
1	次のいずれかを選択する 1-a.複数の画面で構成されるフォームの最初のページに、利用者がセッションの制限時間を延長又は解除できるチェックボックスを提供する 1-b.利用者が制限時間を解除できる手段を提供する	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
状況B： 制限時間がページ上のスクリプトで制御されている場合：				
1	次のいずれかを選択する 1-a.利用者が制限時間を解除できる手段を提供する 1-b.利用者が初期設定の制限時間を10秒に設定できる手段を提供する 1-c.制限時間が切れようとしていることを利用者に警告するスクリプトを提供する。利用者が初期設定の制限時間を延長できるようにする	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
状況C： コンテンツを読むのに制限時間がある場合：				
1	1-a.コンテンツを一時停止させて、一時停止させたところから再開できるようにする 1-b.利用者が制限時間を解除できる手段を提供する	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
状況D： 閉鎖する。以下のいずれかを満たす場合は除外する				
1	リアルタイムのイベント（例えば、オークション）において制限時間が必須の要素で、その制限時間に代わる手段が存在しない	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
2	制限時間は必要不可欠である	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
3	制限時間は20分未満より長い	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
<b>7.2.2.2 一時停止、停止及び非表示に関する達成基準</b>				
状況： 動き、音、スクリーン 動きのある、点滅している、又はスクロールしている情報が、 (1) 自動的に開始し、 (2) 5秒よりも長く継続し、 そして (3) その他のコンテンツと並行して提示される場合、利用者がそれらを一時的に停止、停止、又は非表示にすることができるメカニズムがある。ただし、その動き、音、又はスクリーンが必要不可欠な動作の一部である場合は除く。				
いづれかを用いる。 1-a.コンテンツを一時的に停止させ、一時停止させたところから再開できるようにする 1-b.スクリーンを用いてコンテンツをスクロールし、それを一時停止できるメカニズムを提供する。 1-c.5秒未満で点滅が終わるようにコンテンツを制作する 1-d.ユーザーエージェントによって点滅するコンテンツを停止できるウェブコンテンツ技術を用いる 1-e.画面のローゼン（5秒以内）に停止するように、アニメーションGIFを設定する 1-f.スクリーンを用いて、内容を非表示し、5秒以内に停止させる 1-g.他のコンテンツ、音、動きのあるコンテンツ、又は自動更新されるコンテンツを停止させるコントロールを用いる 1-h.点滅するコンテンツの近いページを読み込むリンク、ボタン、又はその他のメカニズムを提供する				
状況： 自動更新 自動更新する情報が、 (1) 自動的に開始し、 (2) その他のコンテンツと並行して提示される場合、利用者がそれらを一時的に停止、停止、もしくは非表示にする、 又はその自動更新を調整することができるメカニズムがある。ただし、その自動更新が必要不可欠な動作の一部である場合は除く。				
いづれかを用いる。 1-a.コンテンツを一時的に停止させ、一時停止させたところから再開できるようにする 1-b.スクリーンを用いてコンテンツをスクロールし、それを一時停止できるメカニズムを提供する。 1-c.5秒未満で点滅が終わるようにコンテンツを制作する 1-d.ユーザーエージェントによって点滅するコンテンツを停止できるウェブコンテンツ技術を用いる 1-e.画面のローゼン（5秒以内）に停止するように、アニメーションGIFを設定する 1-f.スクリーンを用いて、内容を非表示し、5秒以内に停止させる 1-g.他のコンテンツ、音、動きのあるコンテンツ、又は自動更新されるコンテンツを停止させるコントロールを用いる 1-h.点滅するコンテンツの近いページを読み込むリンク、ボタン、又はその他のメカニズムを提供する				
<b>7.2.3.1 3回の閃光又は暗黒以下に関する達成基準</b>				
1	どの瞬間においても、コンテンツに3回よりも多く閃光を放つコンポーネントがないことを確認する	A	対応済み	対象となるコンテンツなし
2	閃光を放つエリアを十分に小さくする	A	対応済み	対象となるコンテンツなし
3	ツールを用いて、コンテンツが一般閃光強度及び有害閃光強度を超えていないことを確認する	A	対応済み	対象となるコンテンツなし
<b>7.2.4.1 ブロックスキップに関する達成基準</b>				
1	コンテンツの各セクションの開始位置に見出し要素を提供する	A	対応済み	各セクションにトピックを配置
2	構造を示す要素を用いて、リンクをグループ化する	A	対応済み	セマンティック(section)タグでグループ化済
3	frame要素を用いて繰り返しているブロックをグループ化し、frame要素にはtitle属性を付与する	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
<b>7.2.4.2 ページタイトルに関する達成基準</b>				
1	ウェブページに対して、コンテンツの内容が分かるページタイトルを提供する	A	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
<b>7.2.4.3 フォーカス順序に関する達成基準</b>				
1	コンテンツ内の順番及び順番に従った順序で、インタラクティブな要素を配置する	A	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
2	以下のいずれかを用いて、ウェブページを動的に変化させる： 451 2-a.動的なコンテンツのDOMのそのほかとなる要素の順序に挿入する 2-b.ナビゲーション方法でカスタム・ダイアログを作成する 2-c.DOMを用いて、ページ上にある複数のセクションを並び替える	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
<b>7.2.4.4 文脈におけるリンクの目的に関する達成基準</b>				
1	いづれかを用いる。 1-a.リンクの目的を明確にしたリンクテキストを提供する a. 重要なリンクの目的を説明するリンクテキストを提供する b. イメージマップのarea要素に代替テキストを提供する 1-b. 利用者が標準的なリンクテキスト又は長いリンクテキストを選ぶようにする a. ウェブページの先頭近くに、リンクのラベルを変更するコントロールを提供する b. スクリプトを用いて、リンクのラベルを変更する 1-c. リンクテキストとそれが含まれている文脈中のテキストを組み合わせ、リンクの目的を特定する 1-d. リンクの内容を明確にする a. HTML属性を用いて、リンクテキストの文意を補足する b. CSSを用いて、リンクテキストの一部を非表示にする 1-e. プログラムで判断されるリンクの文脈と一緒にリンクの目的を特定する a. リンクテキストとそれが含まれているリスト項目を組み合わせ、リンクの目的を特定する b. リンクテキストとそれが含まれている（ラベル）とを組み合わせ、リンクの目的を特定する c. リンクテキストとそれが含まれているデータ属性の両方を含めた見出しとを組み合わせ、リンクの目的を特定する d. リンクテキストとそれが含まれているリンクテキストとを組み合わせ、リンクの目的を特定する e. リンクテキストとそれが含まれているリンクテキストとその他のリスト項目とを組み合わせ、リンクの目的を特定する	A	対応済み	周辺テキストによりリンクの目的を説明
<b>7.3.1.1 ページの言語に関する達成基準</b>				
1	html要素のlang属性を用いる	A	対応済み	全html確認 mCheckerにて確認済み
<b>7.3.2.1 オフフォーカスに関する達成基準</b>				
1	状態の変化を生じるトリガーには、“focus”ではなく、“activate”を用いる	A	対応済み	全html確認 mCheckerにて確認済み
<b>7.3.2.2 ユーザーエージェント・コンポーネントによる状態の変化に関する達成基準</b>				
1	状態の変化を開始する実行ボタンを提供する	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
2	状態の変化を引き起こすフォームのコントロールが変化する前に、何が起こるかを説明する	A	対応の必要なし	対象となるコンテンツなし
<b>7.3.3.1 入力エラー箇所の特長に関する達成基準</b>				
1	入力エラーが利用者の情報が必要である入力フィールドを含む場合	A	対応済み	全入力必須項目には警告文を表示
状況B： 利用者がによって提供される情報が、特別なデータフォーマットが特定の種であることが求められる場合				
1	以下のいずれかを用いる 1-a. 利用者が認められた種以外の情報を提供した際に、テキストの説明を提供する 1-b. 利用者の入力が必要されたフォーマット又は種はなかったのに、テキストの説明を提供する	A	対応済み	特定値でないデータフォーマットに対して警告文を表示
<b>7.3.3.2 ラベル又は説明文に関する達成基準</b>				
1	以下のいずれかを用いて、目的や内容が分かるラベルを提供する 1-a. データ形式および入力例を提供する 1-b. フォーム又は入力フィールドの式の先頭で、必須項目に関する説明文を提供する 1-c. 入力項目とラベルの関係がよく分かるように配置する 1-d. 未入力の必須項目を特定するための説明テキストを提供する	A	対応済み	入力例を表示
2	いづれかを用いてフォーム・コントロールを関連付ける 2-a. label要素を用いて、テキストのラベルとフォーム・コントロールを関連付ける 2-b. label要素を用いることができる場合、title属性を用いてフォーム・コントロールを特定する	A	対応済み	テキストラベルとフォームコントロールを関連付け済み
3	fieldset要素及びlegend要素を用いて、フォーム・コントロールのグループに関する説明を提供する	A	対応済み	全フォームに実装
4	関連するボタンを用いて、テキスト・フィールドの目的をラベル付ける	A	対応済み	全フォーム確認
<b>7.3.3.3 構文解析に関する達成基準</b>				
1	ウェブページをバリデートする	A	対応済み	全ページ確認 The W3C Markup Validation Serviceにて確認済み
2	開始タグ及び終了タグを正確に閉じていることを確認する	A	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
3	ウェブページが well-formed であることを確認する	A	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
4	要素には重複した属性がないようにする	A	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
5	ウェブページの属性値が一意（ユニーク）であるようにする	A	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
<b>7.4.1.2 プログラムが解釈可能な画像、図表、図説、図表、図表に関する達成基準</b>				
1	マークアップを用いて、名前及び識別ユーザーエージェントに提供し、利用者が設定可能なプロ/ビオを直接設定可能にし、変化を通知する	A	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
2	HTMLのフォーム・コントロールを用いる	A	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
3	いづれかを用いてフォーム・コントロールを関連付ける 3-a. label要素を用いて、テキストのラベルとフォーム・コントロールを関連付ける 3-b. label要素を用いることができる場合、title属性を用いてフォーム・コントロールを特定する	A	対応済み	全フォームにラベルとフォームコントロールを関連付け済み
4	frame要素及びframe要素のtitle属性を用いる	A	対応の必要なし	frame属性の機能が必要が発生した際、対応予定
5	仕様で定義したHTMLを用いる	A	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
6	DOM（ドキュメント・オブジェクト・モデル）を用いて、ページにコンテンツを追加する	A	対応の必要なし	コンテンツ追加が発生した場合、DOMICにて対応する
7	ウェブコンテンツ技術のアクセシビリティAPIを用いて、名前及び説明をUACを提供し、利用者が設定可能なプロ/ビオを直接設定可能にし、変化を通知する	A	対応の必要なし	文字サイズ変更機能以外に設定可能なプロ/ビオなし
8	図表名及び図表を解除し、利用者が設定可能なプロ/ビオを直接設定可能にし、変化を通知するためにユーザーエージェントが動作する、プラットフォームのアクセシビリティ機能を提供するウェブコンテンツ技術を用いて、コンポーネントを作成する	A	対応の必要なし	文字サイズ変更機能以外に設定可能なプロ/ビオなし
<b>7.2.4.5 複数の表示手段に関する達成基準</b>				
1	1.次の実装方法のうち一つ以上を用いる 1-a. 関連するウェブページナビゲーターのリンクを提供する 1-b. 目次を提供する 1-c. サイトマップを提供する 1-d. 検索機能を提供して、利用者がコンテンツを見つけたるの手助けをする 1-e. 現在のコンテンツのバージョンのリンクを提供する 1-f. HOMEページからサイト上の全てのウェブページにリンクする	AA	対応済み	トップページより全ページにリンク
<b>7.2.4.6 見出し及びラベルに関する達成基準</b>				
1	内容が分かる見出しをつける	AA	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
2	目的や内容が分かるラベルを提供する	AA	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
<b>7.2.4.7 視覚的に認識可能なフォーカスに関する達成基準</b>				
1	いづれかを用いる 1-a. フォーカスを受け取った際に、ユーザーエージェントによって強調されるユーザーエージェント・コンポーネントを用いる 1-b. CSSを用いて、ユーザーエージェント・コンポーネントがフォーカスを受け取ったときの表示を変更する 1-c. 視覚的に認識可能なフォーカス・インジケータがフォーカスを受け取ったときに、プラットフォーム標準のフォーカス・インジケータを用いる 1-d. コンテンツに条件付きでフォーカス・インジケータを用いる 1-e. スクリプトを用いて、フォーカスのある要素の背景色及びボーダーを変更する	AA	対応済み	フォーカスされた項目は特長によって強調される
<b>7.3.1.2 部分を用いて行っている言語に関する達成基準</b>				
1	言語属性を用いて、自然言語の要素を指定する	AA	対応の必要なし	英語ユーザーへの対応予定なし
<b>7.2.2.3 一貫したナビゲーションに関する達成基準</b>				
1	繰り返される一連のコンポーネントは毎回同じ相対的順序で提示する	AA	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
<b>7.3.2.4 一貫した識別性に関する達成基準</b>				
1	同じ機能を有するコンテンツに対して、一貫したラベル、識別名及び代替テキストを用いる	A	対応済み	全ページ確認 mCheckerにて確認済み
<b>7.3.3.3 入力エラー修正方法の提示に関する達成基準</b>				
状況A： 必須のフィールドに必須項目が特定されていない場合：				
1	入力が入っていない必須項目を特定するために、テキストの説明を提供する	AA	対応済み	入力必須項目には警告文を表示
状況B： フィールドの情報に、特別のデータフォーマットが要求される場合：				
1	いづれかを用いる 1-a. 利用者の入力が必要されたフォーマット又は種はなかったのに、テキストの説明を提供する 1-b. 利用者の入力が必要されたフォーマット又は種はなかったのに、テキストの説明を提供する	AA	対応済み	特定値でないデータフォーマットに対して警告文を表示
状況C： フィールドのラベルが、複数の種を定義するもの一つであることが要求される場合：				
1	いづれかを用いる 1-a. 利用者が認められた種以外の情報を提供した際に、テキストの説明を提供する 1-b. テキストの修正候補を提示する 1-c. クライアントサイドのバリエーション及びアラートを提供する 1-d. クライアントサイドのバリエーションを提供し、DOMを通じてエラーテキストを追加する	AA	対応済み	特定値でないデータフォーマットに対して警告文を表示
<b>7.3.3.4 法的権利、金銭的取引、データ変更及び回答義務のエラーに関する達成基準</b>				
状況A： アプリケーションで、購入又はその他の権利の提供のために、法的なトランザクションが発生する場合：				
1	いづれかを用いる 1-a. フォームの送信前に、利用者が注文を変更又はキャンセルする一定の手助けを提供する 1-b. 送信する前に、利用者が注文を確認及び修正できるようにする 1-c. 送信ボタンに加えてチェックボックスを提供する	AA	対応済み	法的なトランザクションとなる項目なし
状況B： 利用者のアクションによって情報が削除される可能性がある場合：				
1	いづれかを用いる 1-a. 見出しとラベルを明示できるようにする 1-b. 確認ボタンにアクセスを移行するために確認を求める 1-c. 送信ボタンに加えてチェックボックスを提供する	AA	対応済み	プライバシーポリシー同意のチェックボックスを用意
状況C： ウェブページに機能を実装するアプリケーションがある場合：				
1	いづれかを用いる 1-a. 送信する前に、利用者が内容を確認及び修正できるようにする 1-b. 確認されたアクションを移行するために確認を求める	AA	対応の必要なし	試験結果に準ずるコンテンツなし